

埼玉経済

埼玉新聞 経済欄

Q 自社のPRのために、インターネットを活用したいと考えていますが、どのようなものを利用すればよいかわかりません。また、それらの利用時の留意点についてアドバイスをお願いします。

A 企業のPRをインターネット上で行う方法として、自社のWebサイトを立ち上げる以外にも、ブログやSNS(ソーシャルネットワークサービス)、インターネット広告などを利用することができます。それぞれの特徴と留意点は以下の通りです。



①自社Webサイト
 自社に関するさまざまな情報を掲載し、不特定多数の人に発信することができます。

は、自社のパンフレットと同じようなものです。どのような相手に見てもらいたいかをしっかりと想定して作成する必要があります。

②ブログ
 通常のWebサイト同様に情報を発信することが、主な機能です。Webサイト立ち

上げに比べ、設置しやすく更新も簡単にできることが特徴です。

インターネット利用の留意点

具体的には、自社のサービスや商材に関しての説明はもちろんのこと、採用情報や、財務情報、地域社会や環境への取り組みなど、自社のアピールポイントを丁寧かつ分かりやすく説明することが可能です。

また、形状や配信方法、課金方法などからいくつかの種類があります。自社の広告を配信するにはどの方法を選べばいいのか、実際に広告を見る立場に立って検討することが重要になります。

③SNS(ソーシャルネットワークサービス)
 SNSは、Facebook

上記のような特徴や留意点を考慮し、自社に合うPR方法を検討することが大切です。が、実施には専門的な知識が必要な場合があります。

自社のWebサイトは、Twitterなどが代表として挙げられます。ソーシャルを利用するユーザー同士の「つながり」に重点を置いて作られているため、情報を発信する人と受信する人との、双方向でコミュニケーションできることが特徴です。情報の拡散や、顧客との

そのいった場合は、埼玉県産業振興公社のITコンサルティングや、さいたま市産業創造財団の経営相談、商工団体等によるIT活用支援や、ITコーディネータによるIT経営実践支援等、ITの専門家への相談を検討してみるのも良いでしょう。

また、日本政策金融公庫のIT活用促進資金等、資金面での支援もあります。このような支援を上手く活用して自社のPRに役立てていきましょう。

(中小企業診断士 羽藤栄記)はこう「えいき」

◇ 問い合わせは、一般社団法人埼玉県中小企業診断協会 (0488・762・3335)

0へ。